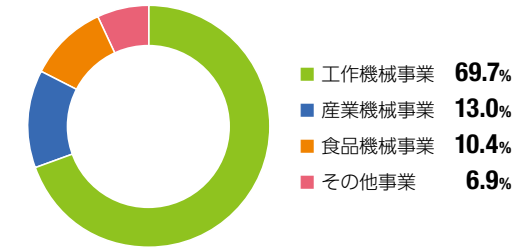


業績・財務ハイライト

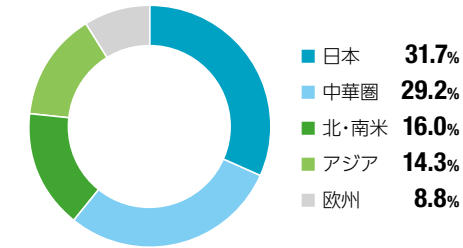
連結損益計算書の概要 (単位:億円)

	2023年12月期	2024年12月期	前期比	2025年12月期(計画)
売上高	671	736	9.7%	774
営業利益	△28	22	—	43
経常利益	△12	36	—	38
親会社株主に帰属する 当期純利益	△46	41	—	29

セグメント別売上高構成比 (2024年12月期)

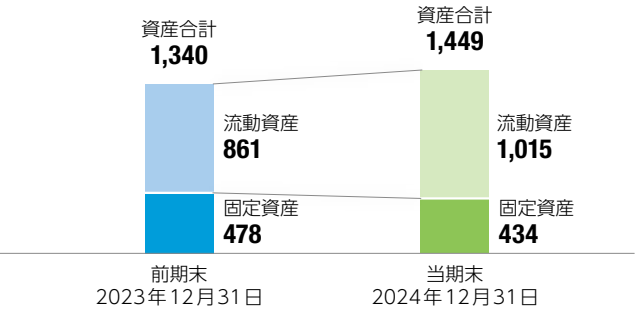


地域別売上高構成比 (2024年12月期)

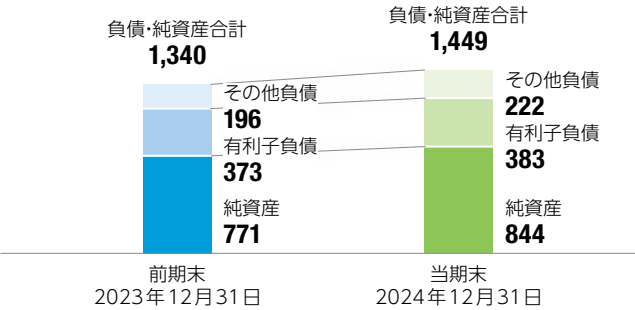


連結貸借対照表の概要 (単位:億円)

資産の部



負債・純資産の部



連結キャッシュ・フロー(CF)計算書の概要 (単位:億円)



業績ポイント解説

Q 売上高の状況と要因について

A 当期は全事業で売上高が増加し、全体業績は736億円(前期比64億円増、+9.7%)と、大幅な増収となりました。要因は主力の工作機械事業が、中華圏の需要回復による工作機械の販売台数増加で、前期比10.0%増収の513億円と大幅に伸ばしたためです。また、産業機械事業は光コネクタ需要の牽引による販売台数増加、食品機械事業においても、国内外での米飯装置、製麺機を中心に需要が堅調に継続し、売上高の増加に貢献しました。

Q 営業利益の状況と要因について

A 営業利益は、増収効果および構造改革の進展により、22億円(前期比50億円増)の増益となりました。構造改革については、工作機械事業における海外工場の人員の適正化、外注部品の内製化などによる売上原価の低減が進捗するとともに、産業機械事業での高収益モデルへのシフトが奏功し、売上総利益率は前期比+4.0%となりました。また、全事業での販管費削減を進めたことで黒字回復を達成しました。

IRサイトでさらに詳しく IRサイトでは、決算短信、決算説明資料など詳しい決算情報をご覧になれます
https://www.sodick.co.jp/ir/ir_note.html ソディックIR 検索

